

名前：

今、インターネット。発達のおかげで、資料を調べることも集めることも簡単にな。た。何かインフォメーションが必要だ。た。た。た。コンピュータをつけて、そしてインターネットにつないで、キーワードを打つと、必要な資料がすぐ出てくる。←それに、ニュースまでも、インターネットで見ることが出来る。コンピュータだけあれば、この世にあったことは、なんでも知れるとも言えるようにな。た。

でも、ほんとうに新聞や雑誌などはもういらないの？ 私はそうとは思わない。確かに、インターネットのところがず、と便利だけど、新聞にも、それなりの長所がある。インターネットは、コンピュータといっしょに使われるじゃない？ つまり、もしコンピュータがなければ、インターネットも使えない。それに、もし電気がなければ、いくらインターネットが便利でも、その場では役に立たない。でも、新聞や雑誌などは、場合に限ぎられない。字

が読めるなり、それを利用して、必要なインフォメーションを得ることが出来る。地震例えは、の時、インターネットより、新聞やラジオの方がも、と役に立つ。

それに、新聞や雑誌には、すぐインフォメーションを提供するという役目以外、娯楽という役目もある。インターネットでニュースを見たいなら、コンピュータをつけて、ず、とその前ですわ、ているしかない。でも、新聞は違う。読みたいなり、どこでも、いつでも、読むことが出来る。皆は新聞や雑誌をトイシに持ち込むけど、コンピュータを持ち込むとは、夢にも思わないでしょう。つまり、ないとき、ただ手を伸ばして、雑誌を手にとる。た。た。た。コンピュータをつけて、インターネットにつなぐのを待、ているより、新聞のほうがず、と味くて、便利じゃない。

インターネットと新聞は、それぞれの長所を持、ているので、どちらのうが いいとは言いにくい。私にとって、どちらも必要だと思

1800字